

笛吹市 議会だより

令和3年1月22日発行

2021

Vol.65



新議会がスタート ④

正副議長あいさつ ② 質疑および一般質問 ⑧

会期日程・議会日誌 ③ 委員会レポート ⑬

提出案件一覧 ⑥ 市民リレートーク/編集後記 ⑯



FUEFUKI CITY

議長に保坂利定氏が就任 副議長には神澤敏美氏

あなたと共に創る豊かで活力ある笛吹市



議長 保坂 利定

求められていると考えております。

本市議会といたしましては、

市民の皆さまには、市政および市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症対策への取り組みにご尽力されている皆さまに改めて敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。このたび、皆さまのご信任を賜り、笛吹市議会の第9代議長の要職に就任させていただきます。大変光栄に存じますとともに、その責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

新型コロナウイルス感染症に
関わる課題や、少子高齢化・
人口減少から起こるさまざま
な課題等の解決に向け、市民
の皆さまが安全で安心して暮
らせるまちづくりに努めてま
いります。また、さまざまな
喫緊の課題に対しの確・適
切に対応するとともに、議会
基本条例に基づき、市民の皆
さまに信頼され、開かれた議
会の実現に向けた取り組みを
継続し、地方自治の本旨であ
る、議会と執行部は共に切磋
琢磨し、市民生活の向上、市
勢発展に努めていくという、
二元代表制のもと、市長と
しつかりとした議論を重ね、
市民のための施策を実践して
いくことが、笛吹市の明るい
未来に繋がるものと確信して
おります。今後とも変わらぬ
ご理解とご支援を賜りますよ
うお願い申し上げます。就任の挨拶
といたします。

信頼される議会を目指して



副議長 神澤 敏美

年齢・人口減少問題、それに伴う、財源確保などの課題もより厳しくなるものと予想されます。

市議会においても、地域

活性化・安心安全なまちづくりを目指し、市執行部と

一緒に取り組みを進めていきたいと考えています。

今後のさらなる地域の発展と市民生活・福祉の向上

を図るべく、市民の皆さまの声を拝聴しながら、鋭意

努力する所存であります。

今般のコロナ禍の早期の終息を願いながら、市民が夢

と希望を持ち生活できる、笛吹市を目指すと共に、議

長とともに「市民に信頼される開かれた議会」となる

よう、議会活性化に取り組み

んでまいります所存であります。

今後とも皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。副議長就任の挨拶といたします。

市民の皆さま方には、日
ごろ市議会に対しまして、
ご理解とご協力を賜り厚く
御礼申し上げます。
さて、私は去る11月16日
の議会臨時会におきまして、
議員の皆さまのご信任を賜
り、副議長に就任いたしま
した。その責務の重さに身
の引き締まる思いでありま
す。
今後は、保坂議長の補佐
役として、議会の運営が円
滑に進み、活力ある市議会
となるよう努めてまいりた
いと考えています。
今回の改選から昨年2月
議会での議員発議による条
例改正により、議員定数が
21名から2名減となり、19
名での議会構成となります。
笛吹市を取り巻く環境は、
依然厳しいものがあり、新
型コロナウイルス感染に関
わる事はもとより、少子高

12月議会・会期日程

11月24日（火）

・議会運営委員会、全員協議会

12月1日（火）

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

12月9日（水）

●本会議 質疑及び一般質問

・委員会付託

12月11日（金）・14日（月）

・各常任委員会（付託事件審査）

12月18日（金）

・議会運営委員会、全員協議会

●本会議（委員会審査報告・追加提出議案の説明・質疑・討論・採決）

・議会運営委員会、全員協議会

■閉会

議会日誌 GIKAI diary

9月 September

- 7日 新農業委員会会長就任あいさつ
第3回定例会本会議（開会）
- 15日 第3回定例会本会議（代表質問）、会派代表者会議
- 16日 第3回定例会本会議（一般質問・付託）
議会ICT（議会タブレット端末導入）等の検討に係る要望書提出
議会広報編集委員会
- 18日 議会常任委員会
- 23日 議会常任委員会
- 24~28日 議会常任委員会（決算認定審査）
- 30日 議会運営委員会、議会全員協議会
第3回定例会本会議（最終日）、議会広報編集委員会

10月 October

- 1日 新春交歓会第2回発起人会
- 6日 議会広報編集委員会
- 8日 峡東地域広域水道企業団議会（全員協議会・定例会）
- 12日 市制施行記念式典（表彰状・感謝状贈呈式のみ）

11月 November

- 27日 第264回山梨県市議会議長会定期総会
議会全員協議会
- 28日 甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会（全員協議会・本会議）
島田市議会行政視察研修（受入）
- 29日 令和2年度笛吹フェア「富有柿」消費拡大宣伝及び試食宣伝会
- 9日 山梨中央銀行八代支店開所式
第5期議員事前研修会
- 14日 第5期議員任期開始
- 16日 議会全員協議会
第4回臨時会
- 17日 東山梨行政事務組合議会（全員協議会・定例会）
- 19日 正副議長就任あいさつ（山梨市・甲州市等）
- 20日 笛吹市戦没者合同慰霊祭、正副議長就任あいさつ（甲府市）
- 24日 議会運営委員会、議会全員協議会
- 26日 釈迦堂遺跡博物館組合議会（全員協議会・本会議）
- 27日 通告確認会議、意見交換会（商工会）

令和2年第4回臨時会提出案件一覧表

○賛成 ●反対 一棄権
(保坂利定議長を除く)

種別	案件名	笛新会			新風会			誠和会	公明党	笛政クラブ	日本共産党	無党派	結果					
		海野利比古	保坂利定	神澤敏美	荻野謙一	神宮司正人	武川則幸	落合俊美	岡由子	河野正博	山田宏司	小林始		中村正彦	渡辺清美	中川秀哉	前島敏彦	古屋始芳
選挙	・議長の選挙												決定					
指定	・議席の指定												決定					
選挙	・副議長の選挙												決定					
選任	・議会常任委員会委員の選任 ・議会運営委員会委員の選任 ・議会広報編集委員会委員の選任												選任					
選挙	・東八代広域行政事務組合議会議員の選挙 ・東山梨行政事務組合議会議員の選挙 ・峡東地域広域水道企業団議会議員の選挙 ・釈迦堂遺跡博物館組合議会議員の選挙 ・甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員の選挙 ・山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙												決定					
条例改正	・笛吹市職員給与条例の一部改正 ・笛吹市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決					
人事	・監査委員の選任	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意					
発議	・笛吹市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決					

新議会が スタート!!

総務常任委員会



◎神宮司 正人

市民目線で市政へ
提言、弱者目線で
行動・実行



○河野 正博

防災都市実現を
目指し、全力で
取り組みます



神澤 敏美

ICT環境の整備、
地域住民の生活基
盤整備



萩野 謙一

笛吹川沿岸に防災
ステーション
早期建設実現を



中川 秀哉

安全・安心の
魅力ある笛吹市を
目指します



渡辺 正秀

市民の声を
議会に届ける。
議会改革の推進

教育厚生常任委員会



◎武川 則幸

未来ある子ども
たちの環境を守り、
充実します。



○河野 智子

誰もが安心して
暮らせる町づくり
を目指します



保坂 利定

あなたと共に創る、
豊かで活力ある
笛吹市



古屋 始芳

元氣・ふえふき！
で頑張ります



野澤今朝幸

これからも
しっかり市政を
正していきます



渡辺 清美

一人の声を大切に
未来輝く
笛吹市に！

建設経済常任委員会



◎小林 始

「コロナ対策で、
安心・安全なまちづくり」



○山田 宏司

「だれもが幸せに暮らせる
笛吹市を目指して！」



岡 由子

「笑顔のまち」笛吹市を
目指し、働きます

◎=委員長
○=副委員長



落合 俊美

「労を惜しまず笛吹市の
ために頑張ります！」



中村 正彦

「笛吹の目となり耳となって、
市政発展に尽力します」



海野利比古

「農業、商工業、観光業の
発展のため全力投球！」



前島 敏彦

「市とのパイプ役として、
さらなる発展のために！」

委員会構成

◎=委員長
○=副委員長

議会運営委員会

◎前島 敏彦 ○落合 俊美 神宮司正人
武川 則幸 小林 始 海野利比古
中村 正彦 渡辺 清美 河野 智子

議会広報編集委員会

◎河野 智子 ○岡 由子 河野 正博
渡辺 正秀 武川 則幸 落合 俊美

リニア対策特別委員会 (R2.12.18~)

◎荻野 謙一 ○落合 俊美 保坂 利定
神澤 敏美 神宮司正人 武川 則幸
小林 始 中村 正彦 渡辺 清美

東八代広域行政事務組合議会議員

保坂 利定 神澤 敏美 神宮司正人
武川 則幸 小林 始 荻野 謙一
中川 秀哉

東山梨行政事務組合議会議員

神澤 敏美 古屋 始芳

峡東地域広域水道企業団議会議員

保坂 利定 神澤 敏美 小林 始
山田 宏司 前島 敏彦

釈迦堂遺跡博物館組合議会議員

保坂 利定 神澤 敏美 武川 則幸
河野 智子 古屋 始芳 前島 敏彦

甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員

保坂 利定 神澤 敏美 武川 則幸
落合 俊美

山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員

河野 智子

監査委員

中村 正彦

会派一覧

笛新会	◎海野利比古 保坂 利定 神澤 敏美 荻野 謙一 神宮司正人 武川 則幸
新風会	◎落合 俊美 岡 由子 河野 正博 山田 宏司
誠和会	◎小林 始 中村 正彦
公明党	◎渡辺 清美 中川 秀哉
笛政クラブ	◎前島 敏彦 古屋 始芳
日本共産党	◎渡辺 正秀 河野 智子
無会派	野澤今朝幸

令和2年12月定例議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対 一棄権
(保坂利定議長を除く)

種別	案件名	笛新会			新風会			誠和会	公明党	笛政クラブ		日本共産党		無党派	結果													
		海野利比古	保坂利定	神澤敏美	荻野謙一	神宮司正人	武川則幸	落合俊美	岡由子	河野正博	山田宏司	小林始	中村正彦	渡辺清美		中川秀哉	前島敏彦	古屋始芳	渡辺正秀	河野智子	野澤今朝幸							
条例改正制定	・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○																			可決							
	・税外収入に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例の一部改正																											
	・地域経済牽引事業促進区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正																											
	・国民健康保険税条例の一部改正																											
	・後期高齢者医療に関する条例の一部改正																											
	・子ども・子育て会議設置条例の一部改正																											
	・介護保険条例の一部改正																											
	・都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正																											
	・火災予防条例の一部改正																											
	・市長及び副市長の給与の特例に関する条例の制定																											
令和2年度補正予算	・一般会計補正予算（第8号）	○																	●	●	○							
	・国民健康保険特別会計補正予算（第4号）																											
	・介護保険特別会計補正予算（第3号）																											
	・介護サービス特別会計補正予算（第2号）																											
	・後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○																										
	・水道事業会計補正予算（第3号）																											
	・公共下水道事業会計補正予算（第3号）																											
・一般会計補正予算（第9号）																												
その他	・公の施設に係る指定管理者の指定 (笛吹市クリーンセンター) (いさわふれあいセンター(なごみの湯)) (八代福祉センター) (春日居福祉会館(山ゆりの湯)) (春日居児童センター(学童保育室)) (境川児童館(学童保育室)) (境川地域振興交流センター) (春日居産地形成促進施設)	○																										
	(芦川農産物直売所(おごっそう家)、芦川活性化交流施設) (すずらんの里、兜造り茅葺古民家「藤原邸」) (みさか桃源郷公園)																											
	(八代ふるさと公園、八代南森之上多目的広場、リニアの見える丘・花鳥山一本杉公園) (いちのみや桃の里ふれあい文化館、いちのみや桃の里スポーツ公園、一宮スポーツ広場)																											
	(八代総合会館、若狭ふれあいセンター、鳥の家、若狭ふれあいスポーツ館、八代中央スポーツ広場、八代中央水泳プール、八代南都スポーツ広場)																											
	(境川総合会館(YLO会館)、境川スポーツセンター) (芦川グリーンロッジ、芦川やすらぎの里、芦川スポーツ広場、芦川テニスコート) (御坂花鳥の里スポーツ広場、御坂体育館、御坂テニスコート、御坂テニス&キッズ広場) (スコレセンター、スコレパリオ、石和中央テニスコート、石和農村スポーツ広場、石和清流館)																											
	・人権擁護委員の候補者の推薦	○																										
	・教育委員会委員の任命																											
	・公平委員会委員の選任	○																										
	・名所山恩賜県有財産保護財産区管理委員会委員の選任																											
	選挙	○																										
	発議	○																										

用語解説

- ※1 専決処分とは…議会の議決が必要な事項を、市長が議会に諮らず自分で決めること。緊急で議会を招集する時間がない時など限られた場合のみ認められる。
- ※2 請願とは…住民が市政等について直接市議会に要望できる制度。(議員の紹介が必要)
- ※3 意見書とは…議会としての意見や希望を意見書として内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができる。住民代表である議会の総意として尊重される。

人事

教育委員会委員の任命

内田 淳（一宮町中尾）
飯田多恵子（境川町小黒坂）

任期 令和3年1月1日から4年間

公平委員会委員の選任

曾根 哲哉（石和町唐柏）

任期 令和2年12月21日から4年間

名所山恩賜県有財産保護 財産区管理委員会委員の選任

岡 保則（境川町大窪）
橘田 重友（境川町藤袋）
橘田 民部（境川町藤袋）
成島 正樹（境川町藤袋）
北野 正久（境川町藤袋）
向山 徳昌（境川町藤袋）
仲澤 均（境川町藤袋）

任期 令和3年1月1日から2年間

選挙管理委員及び 補充員の選挙

〈選挙管理委員〉

河野 修（八代町増利）
向山 和夫（境川町藤袋）
吉岡 弘子（春日居町徳条）
成島 敦志（一宮町中尾）

〈補充員〉

川手 鶴子（石和町広瀬）
返田 隆（御坂町上黒駒）
鶴田一二美（一宮町中尾）
中村 新吾（八代町岡）

※補充員の順は記載の順

任期 令和2年12月19日から4年間

人権擁護委員の 候補者の推薦

今泉 利恵（八代町北）

任期 令和3年4月1日から3年間

視察研修 受け入れ

令和2年10月28日（水）

静岡県島田市議会

静岡県島田市の議会議員全員18名と執行部2名、議会事務局3名での「リニア中央新幹線実験線工事の影響について」の視察研修を受け入れました。

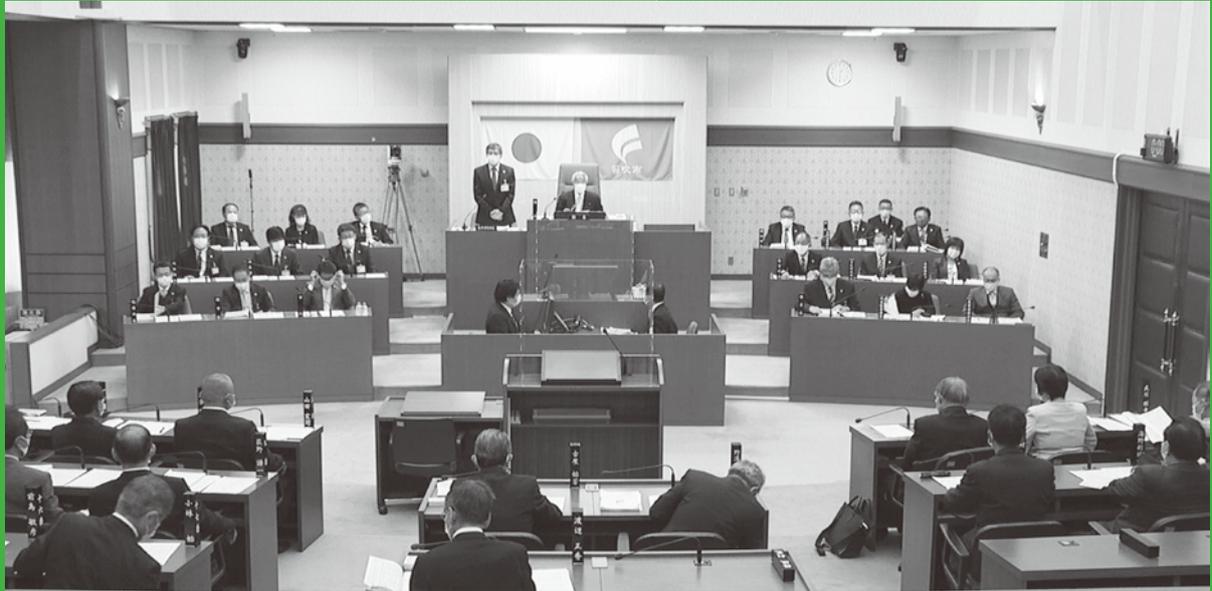


12月
定例議会

市民の声

質疑および一般質問

本会議では、9人の議員が質疑および一般質問をしました。
以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問



渡辺清美議員
(公明党)

問 押印廃止に向けた市の方針は

答 遺漏のないよう準備する

渡辺清美議員 中央省庁における行政手続きの押印廃止に対応し、廃止対象のリスト化など、本市も早急に準備が必要だ。国のガイドライン提示を待ってからは遅すぎるのでは。

須田総務部長 本市では、1、151件の例規のうち、様式中に押印の表示があるものが約400件。内規や要領などに基づく書類でも、押印を求めるものが相当数ある。見

直し対象のリスト化、連動して行う例規改正などに予算措置を予定している。

問 居住支援の強化は

渡辺議員 ①コロナ禍、住居確保給付金の申請件数、支給決定件数は、前年との比較は。

②生活困窮者に対する、きめ細やかな支援は。

③住宅セーフティネット制度の積極的な活用は。

答 きめ細かく対応

飯島保健福祉部長 ①令和元年度は申請、支給件数ともに7件。令和2年度は申請118件、支給決定113件と大幅に増加している。

②住居確保給付金支給要件緩和措置の終了後にも、引き続きニーズに応じた支援を行っていく。

③低家賃の公営住宅の案内を行っている。住宅政策や福祉政策の観点から研究していく。



落合俊美議員
(新風会)

問 市政運営の基本姿勢は

答 市民ファーストを基本とした市政運営に努める

落合俊美議員 ①市政運営に当たった基本姿勢は。

②新たな事業等にどう取り組むのか。③副市長は市長を補佐する立場として、どのような役割を担うのか。

山下市長 ①第二次総合計画で「ハートフルタウン笛吹」優しさあふれるまち」を将来像に掲げ、三つの基本目標のもとに施策・事業を展開している。新たな課題にも、失敗を恐れずチャレンジを続ける。

②スピード感を持って施策を展開する。事務事業のスクラップアンドビルドを徹底し、優先順位の低い事業は廃止する。職員の業務内容の見え方を図り、手順の見直し、ICT技術導入を進め、効率化に取り組む。**小澤副市長** ③私は、市長の「市政は市民の幸せのためにあるべき」という思いを共有してきた。職員の見直しに立ち、役割と責任を果たしたい。

問 指定ごみ袋の価格見直しは

落合議員 甲府市、山梨市、甲州市との、ごみ袋価格差の見直しは。

①見直し後の価格は。②見直しを実施する予定時期は。

答 見直し案をまとめ審議会に諮る

雨宮市民環境部長 ①②3市に比べごみ袋の販売価格は高いが、本市は粗大ごみは無料で収集している。価格の見直しはごみ処理に関する手数料全体を他市と比較する中で検討。



中川秀哉議員
(公明党)

問 さくらねこ無料不妊手術事業(行政枠)の導入は

答 有効な対策だと考えられる

中川秀哉議員 ①動物保護の取り組みは。ア、不妊・去勢手術補助金の利用は。イ、野良犬や野良猫、多頭飼育への苦情は。ウ、市役所の一時保護と周知は。エ、関連予算と執行状況は。オ、ガバメントクラウドファンディングの活用は。

②動物保護に関する協議会の設置は。ア、動物保護包括協議会を望む声は。イ、峡東3市などとの情報共有は。

雨宮市民環境部長 ①ア、令和元年度、犬110頭86万円、猫447頭約256万円。

イ、野良犬は市民の協力を得ながら職員が捕獲。野良猫は無責任な餌やり等をしないよう啓発。多頭飼育は峡東保健所と協力して対応。ウ、犬は2日間公示し公示期間満了の翌日まで保護。エ、当初予算406万円、10月末現在191万円を執行。

オ、事業の財源として安定的に見込むことが難しい。

②ア、今のところ伺っていない。



イ、県の動物愛護・管理連絡協議会峡東支部に加盟し必要に応じて連携している。

問 空き家解体促進補助金事業は

中川議員 ア、空き家の判定基準は。イ、特定空き家への対応は。ウ、空き家解体補助の促進は。

答 令和3年度実施を検討

標建設部長 ア、小規模修繕で再利用可能なAランク81件。当面の危険性がないB181件。損傷が激しいC44件。倒壊の危険があるDが7件。イ、今年度1件の危険排除を実施。ウ、令和3年度実施に向けて検討。



河野正博議員
(新風会)

問 防災対策は

答 「地区防災計画策定」を支援

河野正博議員 ①令和2年度、防災

関連予算額と予算総額に占める割合は。防災重点施策の進捗状況は。

②来年度の防災指針と重点施策は。

③重点施策に共助力強化の施策を加えるべきでは。

須田総務部長 ①土木関連などを除

く総務部所管分は4億4,037万円。予算総額の1・37%。水害に特

化した職員対応マニュアル策定、コロナ対策を講じた避難所開設マニ

アル策定、被害情報収集・共有化のための統合型GIS防災システムの

構築、災害種別ごとの避難方法の周知徹底、各避難所運営マニュアル策

定の5事業を重点にして取り組んでいる。

②③共助力を強化するための「地区

防災計画」策定を支援する。先進事例として策定事業を支援し、他の行

政区での計画策定につなげたい。

問 行政区の相互防災協力は

河野議員 ①土のう置場や防災倉庫

への市有地の活用は。

②緊急時を想定した行政区間の防災パートナーシップは。

答 先進事例などを研究する

須田総務部長 ①市所有の空き地な

どへ、資機材を備蓄するための防災倉庫や土のう置き場の設置など、そ

の必要性を含め、研究する。

②個人間の事例も含め、研究したい。



神宮司正人議員
(笛新会)

問 学校教育現場のコロナ対応は

答 感染症対策を徹底していく

神宮司正人議員 ①児童生徒や家族

などの感染状況の把握は。

②感染した子どもや教師の回復は。

③学校内の風評被害やいじめなどの状況は。

④子どもたちへの心理的ケアは。

⑤授業再開後、各種行事の実施は。

宇佐美教育部長 ①保護者には、児

童生徒または家族に感染者が発生したり、濃厚接触者に特定された場合

には、速やかに在籍校に連絡していただくよう周知している。当該校か

ら市教育委員会へ報告され、その後のPCR検査の結果も報告を受ける

ことで、感染状況を把握している。

②入院治療により、順調に回復し、すでに学校生活を送っている。

③感染者が発生した学校では、11月16日から学校を再開しているが、差別や偏見につながる言動や、特定の

児童生徒を責める様子は見られず、通常の学校生活を送っている。

④教職員が児童生徒の様子を見ながら保護者と相談し、または本人や保

護者の要望を受け、カウンセリングを行っている。感染者への接し方や



新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識を授業などで身に付けさせる。教職員のきめ細やかな配慮、相談体制の充実にも努めている。

⑤修学旅行は全小学校で実施したが、中学校は全校中止になった。運動会や学園祭は、短縮化・簡素化して開催できた。



渡辺正秀議員
(日本共産党)

問 コロナ対策は

答 県や医師会と連携し対応

渡辺正秀議員

- ①国・県のコロナ対策の評価は。国・県に求めることは。
- ②インフルエンザワクチン接種率は。
- ③市の取り組みは。コロナ感染が疑われる患者を受け入れる医療機関数は。
- ④医療崩壊を防ぐための経営支援は。

飯島保健福祉部長

①感染状況に見合った対策を講じている。国にはワクチンや治療薬の提供の期待。併せて、医療・介護崩壊を防ぎ、市民生活を守るための支援を求める。

- ②10月の助成状況で、高齢者の接種率は12・7%、子どもは20・1%。
- ③感染予防対策研修会を開催。適切な受診方法についてのチラシを配布。市内に県指定の病医院が15カ所。PCR検査は1カ所。それ以外の19カ所は診療から検体採取まで。
- ④今後の支援は、市医師会と協議中。



問 コロナ禍での生活支援は

答 現状を把握し検討



河野智子議員
(日本共産党)

河野智子議員

- ①12月以降、子育て世代支援の無償化事業の継続は。
- ②ひとり親家庭や低所得者世帯への給付金支給は。
- ③国保における多子世帯の子どもの均等割免除は。

飯島保健福祉部長

①県が緊急事態宣言を発出した4月とは状況が異なっている。支援策は延長せず、予定どおり終了している。

②国は、ひとり親世帯への臨時給付金の年内再支給を決定した。市単独



問 通学路の安全点検は

答 検証して改善

の給付は、状況を把握して検討する。

- ③制度が国の枠組みの中で運営されている。また、県内全体で保険料統一化に向けた協議が進められており、市独自に減免を行う考えはない。

河野議員

①平成24年以降の登下校時の事件・事故件数は。

- ②点検・対策による改善は。
- ③児童生徒への安全教育は。
- ④改善が進まない箇所別の対策は。

答 検証して改善

宇佐美教育部長

①不審者による声かけが60件、交通事故が徒歩と自転車合わせて96件。

②通学路安全推進協議会で対策を検証し、危険個所の改善に取り組む。

③警察や市の交通安全協会、交通指導員と連携し、危険回避の方法や交通ルールの理解を深めている。

④信号機や横断歩道設置が困難な場合、看板設置などを行っている。

一般質問

- ③約4、500万円の縮減と試算できる。
- ④導入により排出抑制、分別促進が図られたと考える。啓発活動も引き続き、積極的に取り組む。

渡辺議員

私の計算では減量化による財政効果は、境川の施設を利用したときに約1、300万円になる。有料ごみ袋はやめ、ごみ減量化の訴えと、ごみ減量のシステムや器具、ノウハウの開発、普及を。



野澤今朝幸議員
(無会派)

問 コロナ休校の決定は適切になされたか

答 緊急性がある中で決定過程は適切

野澤今朝幸議員 ①小中学校の臨時休校決定の経緯は。

②政府による臨時休業「要請」に対する教育委員会の理解は。

③臨時休校の決定過程は適切であったと考えるか。

宇佐美教育部長 ①知事から県教委に臨時休校検討の指示があり、市教委に3月3日午後から年度末休業開



始日の前日までの要請があった。同日、校長で構成する学校経営者会議を開催、教育委員会の同意を得て休業を決定し、市対策会議で了承。

②当時の安倍首相は、最終判断は自治体で行われるものと明言しており、強制力はなかったと理解している。

③緊急性があり、適切だった。

問 宿泊型体験ツアーに軸足を

野澤議員 ①本市の主軸産業である観光業の推移は。

②観光における体験志向の高まりは。
③宿泊型体験ツアーを目指すべきでは。

答 観光素材を生かして対応

小宮山産業部長 ①インバウンドの宿泊者割合は、平成29年13%、30年

16%、令和元年12%。
②③ニーズは「見る観光」から「感じる観光」に移行。現在行っている

観光素材を磨き上げるとともに、さまざまな取組を行う。



武川則幸議員
(笛新会)

問 砂原橋周辺道路整備は

答 令和3年度内に完了予定

武川則幸議員 砂原橋周辺道路整備事業の現状と今後の見通しは。

標建設部長 新山梨環状道路の整備計画発表による、県道白井河原八田

線交差部の変更や、県道藤壘石和線接続部の変更設計で残る道路用地の取得を進め、改良工事を進めている。令和3年度の事業完了を目指す。

武川議員 県道間を直結し石和町南部と八代町西部・境川町地域の発展を図るべきと思う。

問 通学路の照明整備は

武川議員 ①御坂町成田交差点から八代町北地区への市道と農道について、平成29年度以降の照明設備を含む歩道の整備状況は。
②照明用灯具の設置方針は。

答 設置が必要と考えている

深澤総合政策部長 ①地区要望などを踏まえ、防犯灯を平成29年度に1

基、平成30年度に1基、今年度に3基を設置した。平成29年度に歩道内



幹線農道1号線

に歩行者と自転車通行帯を区別するための路面表示を行い、警察により、歩道に自転車通行が可能であることを示す標識が設置された。

②市長や関係職員とともに当該道路を夜間に歩いてみたが、防犯灯が少なく、住宅もほとんどないため、たいへん暗く、笛吹高校の生徒をはじめ、利用者は不安な思いをしているのではと案じられた。照明設備の設置が必要だと考えている。

総務常任委員会

委員長	神宮司正人	副委員長	河野 正博
委員	神澤 敏美	荻野 謙一	
	中川 秀哉	渡辺 正秀	

12月11日、14日の2日間、委員会を開催。付託された令和2年度一般会計補正予算、条例の一部改正4件の計5件を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。

〈総務部所管〉

Q コンプライアンスにかかる職員研修については、毎年研修をしているのか。
A 毎年度、全職員を対象に研修をしているが、今年度は県の市町村職員研修所との合同研修である。

【意見】

職員研修は大切であるが、研修を実施して終わりというだけでなく、管理職は職員のメンタル面も含めたチェック体制を整え、しっかりと管理するようにお願いする。

Q 笛吹市消防団境川分団第11部詰所浄化槽入替工事について、工事内容の詳細な説明を求める。

A 既存浄化槽の撤去工事、合併浄化槽5人槽の設置工事、配管工事、舗装工事などをを行う。

【意見】

工事を発注する際は、工事内容などしっかりと精査し発注するように。

〈消防本部所管〉

Q 施設に設置してある急速充電設備の出力数については。
A 上限で200Kwであり、200Kwまでの施設については届出を行う。

【説明】

従前設備の旅館・高速のサービスエリア・公共施設での出力数は、20Kwから50Kwであり、設置された当時の基準で審査をするとの説明があった。

Q 今後、施設から新基準での施設について監督・指導をしていくのか。

A 従前施設も、対象施設の近くに防火対象物または危険物施設がある場合、防火査察において指導していく。

【継続審査・審議未了】

「リニア中央新幹線の騒音の低減に関する請願」は、継続審査となり、1年間の継続審査となったため、先例により審議未了となった。



教育厚生常任委員会

12月11日、14日の2日間、委員会を開催。付託された令和2年度一般会計補正予算、特別会計補正予算4件、条例の一部改正4件、指定管理者の指定12件の計21件を審査し、原案の通り可決すべきものと決した。

委員長	武川 則幸	副委員長	河野 智子
委員	保坂 利定	古屋 始芳	
	野澤今朝幸	渡辺 清美	

〈保健福祉部所管〉

Q 福祉事務所事業の電話料の増額はなにか。

A 新型コロナウイルスの影響に伴い、相談業務が多い各事業について、来庁対応が増えた。また、訪問、検診等の業務についても、電話での対応となったため増額となった。

Q そのような中で問題は起きていないか。

A できる範囲のなかで行っている。特にトラブル等は起きてはいない。

〈市民環境部所管〉

Q 後期高齢者医療特別会計の委託料が補正前の金額に対して、大きくなっている理由はなにか。

A 補正前の委託料は、保険証の更新などのアウトソーシングの委託料であり、今回の補正は、令和2年度の税制改正に対応するための新規のシステム改修の委託料である。

〈教育委員会所管〉

Q 中学校施設設備維持管理事業の、御坂中トイレグリース改修工事の内容は。

A 特別支援の必要な生徒がトイレを利用しやすいように、トイレと隣接する掃除用具の収納スペースを改修し、2つの区画を一体的に利用するための拡張工事となる。また、併せてトイレ内に手すりの設置を行うものである。

【反対討論】

委員1名より、教育委員会所管の補正予算に対し、反対討論があった。

【継続審査】

「高すぎる国民健康保険税の引き下げを求める請願」については、引き続き継続審査となった。



建設経済常任委員会

委員長	小林 始	副委員長	山田 宏司
委員	岡 由子	落合 俊美	
	中村 正彦	海野利比古	
	前島 敏彦		

12月11日、14日の2日間、委員会を開催。付託された令和2年度一般会計補正予算、事業会計補正予算2件、条例の一部改正1件、指定管理者の指定6件の計10件を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。

〈産業観光部所管〉

Q 小規模事業者支援金支給事業の対象業種として、小規模事業者で常時使用する従業員の数とあるが、常時使用する従業員の数とは。
A 法人および個人事業主から昨年の確定申告の写しを提出いただき、人数を確認する。また、雇用保険を掛けられている人は人数に含める。

Q 信玄公生誕500年記念事業実行委員会負担金の詳しい内容説明を。
A 山梨県、県内全市町村観光協会、経済団体により構成され、負担金によりロゴマークの制作、ガイドブック、ポスター、のぼり旗等を作成する。笛吹市ではガイドブックの見開きページに石和温泉と果実をPRすること、インターネットで配信する。記念事業は、令和3年2月20日のキットオフイベントを皮切りに、武田信玄公の誕生日の11月3日まで行う。

〈国内観光活性化フォーラムinやまなしの委託料及び負担金の説明を。〉

Q 国内観光活性化フォーラムinやまなしの委託料及び負担金の説明を。
A 令和3年2月9日にYCC文化ホールで、旅行協会に加盟する方やエージェント関係者を含めた約1,000人を集めたフォーラムが開催される。当日は、笛吹市をPRするため、笛吹市・石和温泉のブースの設置や、展示物作成の予算を計上した。

〈公営企業部所管〉

Q 資本的支出の工事請負費のうち、洪川改修工事に伴う水管橋添架管工事の工期は。
A 県管理の洪川改修工事



〈建設部所管〉

Q 都市計画費県補助金の申請件数は。
A 今回の補正は、避難路沿道建築物耐震診断等支援事業として、1軒から申請があり予定していたが、当面実施しないことになったため、建築物耐震化促進事業費補助金を減額した。また、その他の補助金は、木造住宅の耐震診断および耐震改修の補助金である。

で、令和2年9月から3年6月までが橋梁工事の工期。県からこの工期中に水管橋添架管工事を実施するよう依頼があったため、年度内に繰越工事として発注する予定である。

2月定例議会を傍聴してみませんか!

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容(表題)を公開しています。参考にご覧ください。

令和3年第1回定例会本会議の日程(予定)

- 2月19日(金) 13:30～ 本会議(初日) 市長施政方針・提出議案説明
- 3月 2日(火) 10:00～ 質疑及び代表質問
- 3日(水) 10:00～ 質疑及び一般質問
- 4日(木) 10:00～ 質疑及び一般質問(予備日)
- 12日(金) 15:00～ 委員会審査報告・討論・採決
- 23日(火) 15:00～ 本会議(最終日) 委員会審査報告・討論・採決

- ※日程等に変更がある場合もあります。お気軽にお越しください。
- ※現在、新型コロナウイルス感染症対策として傍聴席(定員42名)を約半数にさせていただきます。
- ※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。
- ※NNS・甲府CATV(10チャンネル)で、市議会の録画中継が見られます。



この道一筋



境川町石橋
曾根 修一
(NPO法人理事長)

退職してこれといった趣味・特技を持たない自分であることに気づき、第二の人生をどう過ごしていくか考える中で出た結論は、NPO法人を設立して教職経験を生かし、子どもたちの放課後の時間帯における、安全安心な居場所づくりに取り組んでいこうという

ことだった。

活動を進める中で常に「子どもたちのために何ができるか、何をしてやりたいか」考えながら、さまざまな角度から幅広い活動を企画し実践してきた。その活動に参加する子どもたちの真剣なまなざしと笑顔は、何よりも私自身にエネルギーと勇気を与えてくれ、苦勞も多いが今は私自身の生きがいとなっている。

多くの皆さんに支えられて、この道一筋に励んで14年、長いようで短く感じる日々です。

子どもの居場所づくり



石和町唐柏
加々美 恭子
(主婦)

地域や学校に関わることで、細く長く活動させていただいています。特に子どものことで、5年ほど前から区の公民館をお借りして「唐柏こども塾」を長期休みに開催しています。

富士見地区小学生が対象で、参加した皆でご飯の準備をして食事をします。

食改さんが豚汁やカレーをおいしく作ってくれますが、一緒に食べるのが何よりのごちそうです。区の民生委員さんに手伝っていただいたり、他地域の皆さんもいろんな形で協力してくれます。企業・団体さまには、市社協を通して食材を寄付していただき、子どもは「地域の宝」と温かく見守っていただいています。「できる人ができる時にできる事を」が活動の合言葉です。気軽にお出かけくださいませ。昨年コロナ禍で活動は中止しましたが、今後も長く続けていきますので、よろしくお願いいたします。

表紙説明

第30回山梨県中学校駅伝競走大会にて初優勝を飾った、一宮陸上スポーツ少年団、一宮中学校男子駅伝チーム。

撮影日 令和2年12月19日

撮影場所 金川の森公園

撮影者 久保田一元さま
(石和町下平井)

編集後記

今号から、編集委員のメンバーが新しくなりました。

議会を身近に感じていただけよう、また、分かりやすく多くの方に読んでいただける議会だよりになるよう、内容をどう変えていくか、編集委員会で話し合っています。

昨年は、コロナウイルスの影響で、行事の中止や縮小が続き、市民の皆さまと交流する機会が減ってしまいました。コロナに関するニュースばかり見ていると、気分が落ち込んでしまいます。今年はコロナが終息し、明るい気持ちで過ごせるようになってほしいと願っています。

議会広報編集委員会
委員長 河野 智子